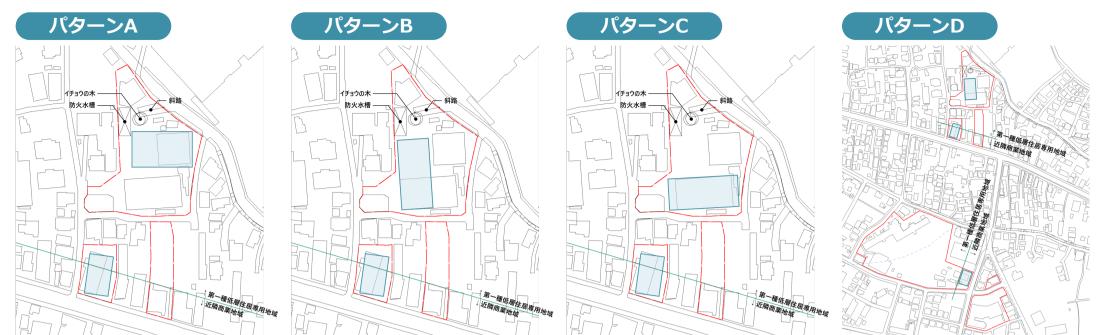
## 再編パターンの比較

※日野宿本陣との関係性から、交流館を甲州街道に面した敷地Bに設置するパターンも検討



	1 1 1 1 1 1 7 7 5			
	パターンA	パターンB	パターンC	パターンD
敷地の活用における自由度 (建物、屋外空間等)		$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$
施設の利便性(施設間の移動、連携)	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\triangle$
施設の複合化による「縮充」の効果	$\bigcirc$	$\bigcirc$		$\triangle$
敷地周辺との調和(圧迫感、騒音等の影響)		$\triangle$	$\triangle$	$\triangle$
総合評価		$\bigcirc$	$\bigcirc$	$\triangle$

# 【再編の候補案について】

⇒施設の空間構成や利便性、施工性等の比較により、事務局としては、敷地を効果的に活用でき、かつ現状通り集約拠点 I 内で改築を行うパターンAを有力案と考えている。

# 評価の理由(補足資料)

# パターンA

敷地A建物を敷地北側へ配置することで、南側の残地を一つの屋外空間として活用可能であるとともに、敷地Cを含めて甲州街道から連続する屋外空間として一体的な活用が考えられる。また、敷地周辺の建物からの離隔が一定程度確保できていることも踏まえて、総合的に◎と評価した。ただし、建設時に公民館の仮移転先の確保が必要となることが課題。

## パターンB

敷地A建物を敷地西側へ配置することで、東側の残地をまとまった屋外空間として活用可能であるとともに、敷地Cを含めて甲州街道から連続する屋外空間として一体的な活用が考えられる。その一方で、甲州街道側から敷地Aの建物がほとんど見えないことや、建物西側の離隔が狭く周辺へ圧迫感を与える恐れがあることから、総合的に○と評価している。

## パターンC

敷地A建物を敷地南側へ配置することで、北側の残地をまとまった屋外空間として活用可能であるほか、公民館を運用した状態で工事することが可能で、ローリング計画上のメリットがある。その一方で、建物が敷地を南北に隔てていることや建物周辺との離隔が狭く周辺へ圧迫感を与える恐れがあることから、総合的に○と評価している。

#### パターンD

敷地Dを活用することで、他の敷地に余裕がある一方で、一部の機能が集約拠点 I から切り離されてしまうことによる利便性の低下や、建物数が増加することによって「縮充」の効果が限定的になってしまうことから、総合的に△と評価している。

# 【ゾーニングの検討方針について】

• 庁内及び検討委員会等での議論を踏まえて、パターンAを有力案として以後の検討を 進めるとともに、パターンDについては今後の検討可能性に際して副案とすることを 決定した。

⇒教育委員会での検討の結果、日野第一小学校の学校プールは更新しないことになったため、パターンDについては候補から外すこととなった。

# 配置計画図 敷地A 駐車場12台 敷地A 複合施設 車寄せ 車いす用 駐車2台 }88{ 四川川川開輔揚打雷 広場 全体駐車台数38台 (うち車いす用2台 軽軽 軽自動車用3台) 駐車場1台 陶芸窯 駐車場23台 (うち軽自動車用3台) 敷地B Î 複合施設 敷地B 敷地C

#### 多目的10 多目的9 90m² 90m<sup>2</sup> 音楽室 オープン 25**m**<sup>2</sup> スペース 24000 134m<sup>2</sup> 倉庫 20m<sup>2</sup> 児童館 196 m<sup>2</sup> 多目的多目的 貸 多目的 遊戯室, 図書室 吹抜 事務スペース, 倉庫等 5 ストレーシ 6 38 m 30m 20m 60m<sup>2</sup> 30 m<sup>2</sup> 2階平面図 7500 7500 8000 6500 6500 6500 倉庫 総合受付 更衣室7㎡ 0009 トイレ <u>17㎡</u> 給湯・授乳 事務室 64 m<sup>2</sup> 20 m² 52m<sup>2</sup> 17m² 5500 多目的7 60 m<sup>2</sup> オープン 図書館 スペース 333 m<sup>2</sup> 5500 多目的8 238m² 開架書架, 閲覧スペース 60m<sup>2</sup> 5 ( to 7) カウンター, 事務室等 7000 調理実習室 90 m 風除室 1階平面図 2階 991㎡ (吹抜29㎡) 1階1, 020㎡ 2, 011m<sup>2</sup> 陶芸窯15㎡ 8600 8500 17100

42500

多目的1多目的2多目的3

30 m

30 m

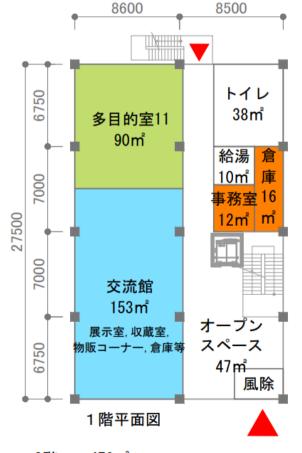
30 m<sup>2</sup>

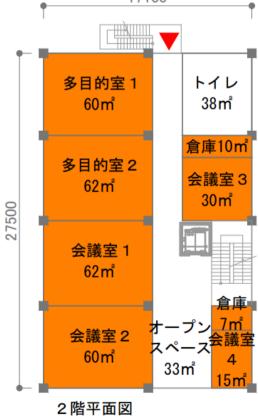
トイレ

64m<sup>2</sup>

# 【平面プランの考え方】

- 敷地A建物及び外構は、5/23庁内 WG会議でのプランイメージを基 に平面プランとして整理。
- 敷地B複合施設は、3階建てとした場合、高さ制限との兼ね合いから最上階における階段等の面積割合が極端に大きくなってしまうため、2階建てとして整理。





2階 470㎡ 1階 470㎡ 合計 940㎡

## 再編面積表

敷地	階数	施設区分	諸室名	設定定員(人)	想定面積(㎡)
<敷地A	建物>	>		•	
敷地A	1	日野図書館	開架書架・閲覧スペース	_	27
敷地A	1	日野図書館	読み聞かせコーナー	4	1
 敷地A	1	日野図書館	カウンター	8	3
 敷地A	1	日野図書館	事務室	5	2
敷地A	1	複合施設共通	調理実習室	30	Ç
敷地A	1	複合施設共通	多目的室 7	20	(
敷地A		複合施設共通	多目的室 8	20	(
敷地A		複合施設共通	事務室・総合窓口	13	ĺ
敷地A		複合施設共通	更衣室	_	
敷地A		複合施設共通	オープンスペース(1階)	_	2:
敷地A		複合施設共通	所管課倉庫(1階合計)	_	
敷地A		複合施設共通	給湯室	_	
敷地A		複合施設共通	トイレ(1階)	_	
敷地A	2		遊戯エリア	42	10
敷地A	2		図書エリア	20	
敷地A	2		相談室	3	
数地A 敷地A	2		事務スペース	5	
数地A 敷地A	2		倉庫		
数地A 敷地A		複合施設共通	音楽室	5	
敷地A 敷地A		複合施設共通	多目的室 1	10	
		複合施設共通			
敷地A ******A			多目的室 2	10	
敷地A		複合施設共通	多目的室 3	10	
敷地A		複合施設共通	多目的室 4	10	
敷地A		複合施設共通	多目的室 5	10	
敷地A		複合施設共通	多目的室 6	20	
敷地A		複合施設共通	多目的室 9	30	
敷地A		複合施設共通	多目的室10	30	
敷地A		複合施設共通	オープンスペース(2階)	_	1
敷地A		複合施設共通	貸しストレージ	_	
敷地A		複合施設共通	所管課倉庫(2階合計)	_	
敷地A	2	複合施設共通	トイレ(2階)	_	
敷地A		複合施設共通	共通設備等		2
<敷地B	建物 >	>			
敷地B	1	日野宿交流館	展示室	_	1
敷地B	1	日野宿交流館	新選組コーナー	_	
敷地B	1	日野宿交流館	物販・観光コーナー	_	
敷地B	1	日野宿交流館	収蔵室	_	
敷地B	1	日野宿交流館	倉庫	_	
敷地B	1	中央公民館	事務室	3	
敷地B	1	中央公民館	倉庫(1階)	_	
敦地B	1	複合施設共通	多目的室11	30	
敦地B	1	複合施設共通	オープンスペース	_	
敷地B	1	複合施設共通	給湯室	_	
敗地В	1	複合施設共通	トイレ(1階)	_	
敦地B	2	中央公民館	多目的室1	20	
敦地B	2	中央公民館	多目的室 2	20	
敦地B	2	中央公民館	会議室1(スクール形式)	40	
敦地B	2	中央公民館	会議室2(スクール形式)	40	
敦地B	2	中央公民館	会議室3(スクール形式)	20	
BALLAD D		中央公民館	会議室4 (スクール形式)	10	
敦地B		中央公民館	倉庫 (2階)	_	
敦地B		複合施設共通	オープンスペース	_	
敷地B 敷地B 敷地B	2	複合施設共通複合施設共通	オープンスペース	_	
敦地B	2	複合施設共通 複合施設共通 複合施設共通	オープンスペース トイレ (2階) 共通設備等		2

<敷地C|駐車場及び遊歩道>

中央公民館

陶芸窯

敷地C 建物なし

敷地B

図書館合計 333 m<sup>2</sup>

児童館合計 196 ㎡

敷地A建物

2011 m²

5500



8000

オープン

スペース

238m²

風除室

総合受付

事務室

52m<sup>2</sup>

6500

更衣室7㎡

20 m²

オッスススペース

7

トイレ

64m²

多目的7 60㎡

多目的8

60m²

調理実習室

90 m²

7500

倉庫

17㎡ 給湯・授乳

17m²

図書館

333m²

開架書架, 閲覧スペース, カウンター, 事務室等 敷地A

駐車場12台

0 80 80

全体駐車台数38台

(うち車いす用2台 軽自動車用3台)

駐車場1台 陶芸房

敷地 B 複合施設 敷地 A 複合施設

#¥ 0U1

駐車場23台 (うち<mark>軽自動車用</mark> }<del>88</del>{

車いす用 駐車2台

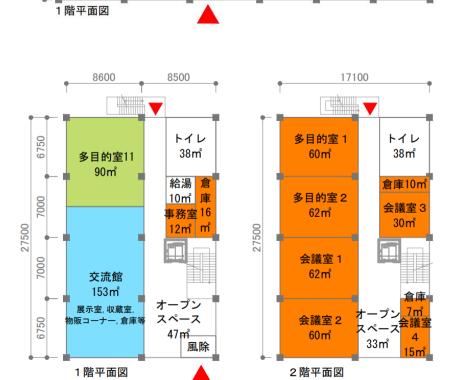
公民館合計 327 m<sup>2</sup>

敷地B建物 940 ㎡

 敷地B別棟
 15 ㎡

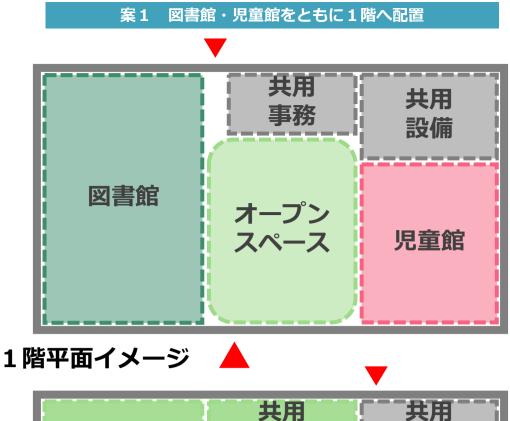
 敷地B合計
 955 ㎡

集約拠点 I 合計 2966 ㎡



J



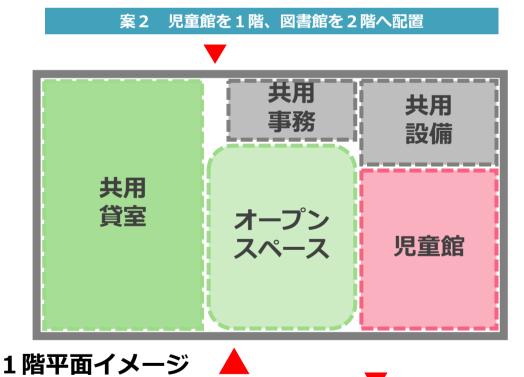


共用 共用 貸室 設備 共用 貸室 オープン 共用 スペース 貸室

2階平面イメージ

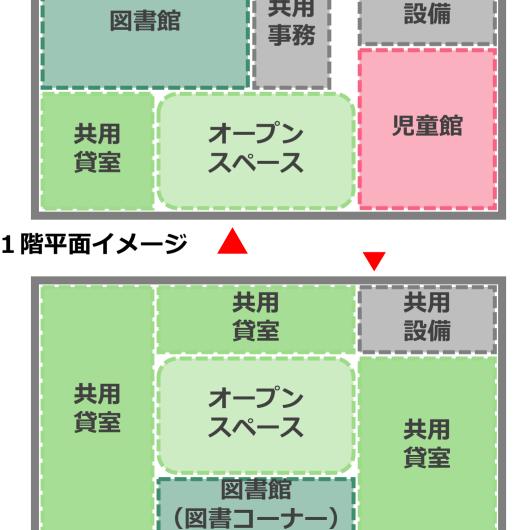
※平面イメージは仮案

共用





2階平面イメージ



児童館を1階、図書館を1,2階へ分散配置

共用

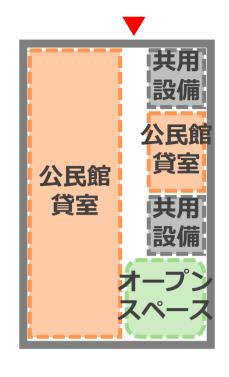
2階平面イメージ

**※平面イメージは仮案** 4

# 敷地B建物イメージ







1階平面イメージ

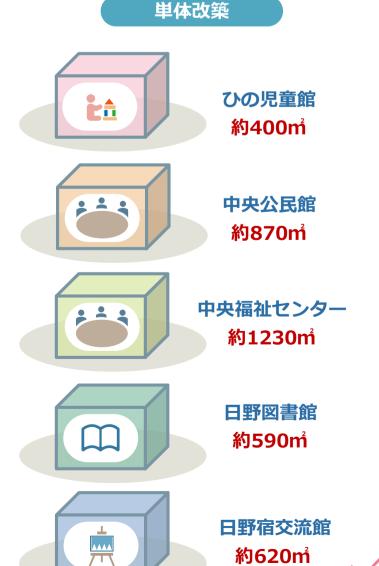
2階平面イメージ

※平面イメージは仮案

# 【修正案の考え方】

• 図書館及び児童館の配置について、設置階の違いによって複数案での比較を実施。

# 複合化の有無による比較



合計:約3710m<sup>2</sup>

# 複合化+改築



敷地A 複合施設 2011㎡



敷地B 複合施設+陶芸窯 955㎡

合計: 2966㎡

-約20% (単体改築と比較して)